

令和 7 年 度

伊那市当初予算のポイント

『時代の変化に対応する 地方都市のトップランナー』

～課題解決で目指す 森と学びのまちづくり～

(目次)

1	令和7年度重点事業（特徴的な事業）	2
2	第2次伊那市総合計画基本構想「施策の大綱」ごとの主な事業	
1	地域の未来を協創する協働のまちづくり	9
2	自然と調和した環境にやさしいまちづくり	10
3	子育てを支え、だれもが健康で安心して暮らせるまちづくり	12
4	地域の個性と魅力が輝くにぎわいと活力のあるまちづくり	17
5	歴史と文化を未来へつなぐ、心豊かな人を育むまちづくり	21
6	生活基盤の充実した安全で快適に暮らせるまちづくり	23
3	重点支援地方交付金を活用した物価高騰対策事業	27
4	参考資料	
	別紙1「国の令和6年度補正予算を活用し令和7年度に実施する事業一覧表」	29
	別紙2「令和7年度 ふるさと応援基金充当事業一覧表」	30
	別紙3「令和7年度 新しい地方経済・生活環境創生交付金 (旧デジタル田園都市国家構想交付金) 活用事業一覧表」	32
	別紙4「令和7年度 新規地域おこし協力隊事業一覧表」	33
	別紙5「令和7年度 新規集落支援員事業一覧表」	35
	別紙6「令和7年度から開始するリース事業一覧表」	36

【凡例】 ☆：新規、◎：充実、○：継続

・担当課名の次に「主要事業の概要」該当ページと、事業コードを記載しています。

1 令和7年度重点事業（特徴的な事業）

※各項目とも、担当課名、「主要事業の概要」の該当ページ、事業コードを掲載しています。

※一部に「主要事業の概要」と表記が異なる場合があります。（新規:充実:継続の区分や、金額が内数になっている場合など）

（1）新たなまちづくり関連施策

○官民共創の新しいまちづくり協議会による事業の推進 4,651 千円

暮らしの中で生涯にわたり学び続けられる地域を目指して市民がつながり、一人一人が主体として参画した新しいまちづくりを実現する。

【地域創造課:P15, 240 事業】

○二条踏切改良事業 11,000 千円

伊那北駅周辺整備にあわせ、二条踏切の詳細設計ほかを実施する。

【建設課:P69, 3224 事業】

○伊那北駅周辺整備協議用資料作成業務委託 5,434 千円

伊那北駅周辺の整備に向け、J R 東海、国、県等と協議を進めるための資料作成業務を委託する。

【都市整備課:P72, 3308 事業】

（2）CO₂削減、再生可能エネルギー、環境関連施策

○伊那から減らそうCO₂!!促進事業(地域脱炭素移行・再エネ推進交付金事業)

214,950 千円

【内訳】

・再エネ設備補助（屋根置き太陽光発電、ペレットストーブ、ペレットボイラー等）

214,950 千円

【生活環境課:P43, 1710 事業】

☆省エネルギー施設導入支援事業補助金 30,000 千円

省エネ診断結果に基づく施設等の導入に係る購入費及び設置工事費等を対象とする。補助額は、対象経費の1／2、上限は100万円で、国の重点支援地方交付金を財源とする。エネルギー価格の高騰が続く中、コスト削減を図り、持続的な生産性向上と脱炭素化を推進する。

【商工振興課:P61, 2411 事業】

○市有林主伐・再造林事業 26,616 千円

主伐・再造林による市有林の整備を行い、保全管理に努める。令和 6 年度補正予算にて事業化し、令和 10 年度までの 5 か年事業として計画している。

【50 年の森林推進課:P58, 2331 事業】

○森林（もり）の里親制度による森林整備事業の推進 10,000 千円

企業版ふるさと納税等の活用により、森林整備を推進し、CO₂の削減を図る。

【50 年の森林推進課:P58, 2311 事業】

☆木質バイオマス発電実証事業 9,800 千円

令和 6 年度に整備している木質バイオマス発電設備について、実証事業を上伊那森林組合に委託する。あわせて燃焼灰の有効活用に向けて成分分析を行う。

【生活環境課:P43, 1710 事業】

◎伊那市 50 年の森林ビジョン第 2 期実行計画の策定ほか 4,403 千円

50 年の森林推進委員会の活動として、令和 8 年度から令和 17 年度を計画期間とする第 2 期実行計画を策定するとともに、小学校 4～6 年生向けに、森林・林業に親しんでもらうための「50 年の森林MAGAZINE」を年 2 回発行する。

【50 年の森林推進課:P58, 2311 事業】

（３）移住定住関連施策

◎いな住まいる補助金の拡充 197,100 千円

引き続き、若年世代の定住を促進するため、市内での住宅新築等に対して、最大 150 万円を補助するとともに、宅地開発事業者に対して、分譲区画数に応じて補助する。

なお、令和 7 年度から過疎地域及び田舎暮らしモデル地域内における宅地開発については、区画数の要件（通常は 3 区画以上）を設けず補助金の対象とするよう制度を拡充する。

【地域創造課:P13, 235 事業】

◎城南町上下水道整備 118,225 千円

宅地としての需要が見込まれる城南町で上下水道を整備する。

【水道整備課:P131, 構築物（水道事業会計）、P140, 管渠施設整備費（下水道事業会計）】

☆移住希望者向け空き物件体験型ファムトリップの開催 1,500 千円

首都圏在住の移住検討者や空き店舗のリノベーションに興味のある方を対象に現地ツアーを開催し、移住定住の促進や空き店舗の有効活用を通じた地域経済の活性化につなげる。

【地域創造課:P13, 235 事業】

(4) 福祉関連施策

◎高遠第2・第3保育園建設事業 471,388 千円

現地建替えに向け、仮園舎に移転後、既存園舎を解体した跡地に新園舎を建設する。

【子育て支援課:P37, 1343 事業】

○新産業技術を活用した地域課題の解決 99,229 千円

新産業技術を活用し、先駆的な取組により地域課題の解決を図る。

- ・モバイルクリニック事業 (15,000 千円)
- ・モバイルマタニティ専用車両開発・運行 (20,000 千円)
- ・ロボット技術を活用したウェルビーイングサービス実証事業 (45,000 千円)
- ・支え合い買物サービスの充実 (11,229 千円)
- ・行政型M a a S (モバイル市役所・公民館) の運用 (8,000 千円)

【企画政策課:P14, 237 事業】

【関連事業】

- ・集落支援員を配置し、支え合い買物サービスを市街地含む全市域へエリア拡大する。

10,500 千円

【企画政策課:P14, 237 事業】

◎軽作業援助サービス費用助成券交付事業の充実 3,378 千円

65 歳以上のひとり暮らし高齢者、又は高齢者のみ世帯に日常生活に必要な軽作業の費用を助成する「軽作業助成券 (おたすけ券)」の交付対象者について、ごみ出しに限り本人の所得要件を廃止する。

【社会福祉課:P29, 1126 事業】

☆保育士確保に向けた移住補助金 1,800 千円

県外から移住して市内の保育園等に就職した保育士 (経験者に限る) に、3 年以上の勤務を条件に補助金 60 万円を支給する。

【子育て支援課:P35, 1311 事業】

☆産後ママリフレッシュ事業 1,320 千円

上伊那助産師会に委託し、高遠さくらホテルを会場に、育児相談や産後ママのリフレッシュの機会を創出する。年 12 回、1 回当たり親子 6 組の参加を見込む。

【健康推進課:P41, 1663 事業】

(5) 産業振興関連施策

☆六道原工業団地第 2 期拡張事業 168,150 千円

市内への企業誘致を進めるため、六道原工業団地第 2 期拡張事業第 1 整備エリアの測量設計許認可業務と用地取得を行う。

【産業立地推進課:P120, 8401 事業（公有財産管理活用事業特別会計）】

☆創業支援事業補助金 包括公募型補助金（15,300 千円）の内数

既存の制度をリニューアルし、要件に該当する市内で新たに創業する事業者等に対し、物件購入費や整備費等を補助する。補助額は対象経費の 2 / 3、補助基本額の上限は 30 万円とし、中心市街地や 45 歳までに創業する方等には加算がされる。加算後の上限は 100 万円。

【商工振興課:P61, 2401 事業】

◎奨学金返還支援事業の拡充 12,100 千円

U I J ターンによる地方就職の促進を図るため、30 歳未満で市内から通勤している方へ最長 5 年間、奨学金返還額の一部を助成する事業を拡充する。

〈拡充する内容〉

補助率:通常 2 / 3、市内に本社・本店を置く事業所に勤務する場合は 3 / 3

補助上限額:12 万円 / 年を 24 万円 / 年に拡充

就職先及び対象業種:上伊那地域の指定業種に限っていたが、市内から通勤可能な地域の公務等を除く幅広い業種に拡大

認定申請期間:就職 1 年前から就職日前までの期間に申請が必要だったが、30 歳未満までの申請に変更

【商工振興課:P49, 2012 事業】

(6) 社会インフラ整備

○伊那バイパス、伊駒アルプスロード、環状北線の整備促進 181,264 千円

市内で整備が進む幹線道路について、整備促進を支援するとともに、排水対策等の関連事業を実施する。

【建設課:P69, 3226 事業、P70, 3271 事業、P71, 3281 事業、
伊駒アルプスロード推進課:P70, 3279 事業】

◎舗装修繕事業の集中施工 75,500 千円

舗装の老朽化に対する地元要望に対応するため、舗装修繕の予算を増額し、集中的に対応する。

【建設課:P69, 3228 事業】

(7) 教育関連施策

◎美原防災スポーツセンター（仮称）建築工事 1,190,000 千円

竜東地区の大規模な屋内運動施設として美原防災スポーツセンター（仮称）を整備する。令和8年度までの2か年事業とし、建築工事の総額は14億円を予定する。

【スポーツ課:P93, 5532 事業】

○国民スポーツ大会競技会場の改修 160,812 千円

令和10年（2028年）の信州やまなみ国民スポーツ大会のソフトボール競技会場となる美すずスポーツ公園運動場の改修を継続実施するとともに、新たに富士塚スポーツ公園運動場と伊那ニッパツ野球場の改修工事を実施する。

【スポーツ課:P93, 5533 事業】

◎伊那市陸上競技場第2種公認更新 113,860 千円

5年に一度の検定にあたり、第2種公認の更新に必要な工事の実施と備品の購入を行う。

【スポーツ課:P93, 5532 事業】

◎学校給食食材費補助 31,200 千円

物価高騰により給食食材等が値上がりしている状況において、学校給食の質と量を維持するため、学校給食会計に対して、食材、原材料の値上がり分を引き続き補助する。主な財源として、令和6年度国補正にて交付された重点支援地方交付金を充当する。

【学校教育課:P94, 5571 事業】

◎不登校等児童生徒に対するNPOと連携した支援・協議会の設置 10,317 千円

NPO法人と連携し、不登校やひきこもりの児童生徒への生活習慣の形成、学習支援などを行う。また、学校等との情報共有や連携強化のための協議会を設置する。

【子ども相談室:P77, 5015 事業】

☆小学校における理科専科講師の任用 3,333 千円

理科専科講師の配置がない学校に、兼務の理科専科講師を配置し、児童の学力や探求心の向上、教員の負担軽減につなげる。

【学校教育課:P79, 5103 事業】

◎学校登山の充実 2,539 千円

生徒の状況に合わせた宿泊・日帰り等の選択ができるよう、ルートを増やすための引率者の増を図るとともに、ボランティアの確保に向け宿泊費等の経費を負担する。

【学校教育課:P82, 5203 事業】

☆民間のプールを活用した小学校の水泳授業開始 1,287 千円

学校の水泳について、民間のプールを利用し、インストラクターが指導を補助する授業を行う。本年度は富県小学校を対象に実施する。

【学校教育課:P80, 5122 事業】

☆「森と学び」の実践 290 千円

長期休業中に実施している中学生の自習室を拡充し、夏休み期間中に市民の森や鳩吹公園ぼっ歩館で「森の学び」を自習と組み合わせる「森の自習室」に取り組む。また、不登校の児童生徒を対象に、月1日程度、上記会場で森での活動を行う「森の教室」を開催する。

【学校教育課:P84, 5225 事業】

☆伊那市学校サポートチームの設置 252 千円

児童生徒の指導上の問題や課題の解決に向け、外部有識者からなるサポートチームを立ち上げ、専門的な支援と助言を受けながら的確に対応するとともに、学校の負担軽減を図る。

【学校教育課:P77, 5011 事業】

(8) 防災関連施策

○総合支所整備事業 55,867 千円

地域の拠点施設となる高遠町総合支所の整備を進め、総合支所新庁舎の使用を開始する。

【総務課:P10, 251 事業】

☆市街地における水路等の改修工事 19,050 千円

老朽化の影響等で災害の発生が懸念される水路や兼用側溝等について、有利な財源を活用し、順次、改修を進めていく。

【農政課:P55, 2255 事業、建設課:P68, 3211 事業】

☆消防団員準中型自動車免許取得補助 500 千円

消防団のポンプ車等を運転するための免許を保有していない若年層の消防団員向けに、準中型自動車免許取得のための補助制度を創設する。

【危機管理課:P75, 3711 事業】

○三峰川総合開発事業促進期成同盟会事業 140 千円

天竜川流域の総合的な治水対策につながる「戸草ダム建設」に向け継続的な要望活動にかかる経費を負担する。(河川費に計上)

【建設課:P71, 3283 事業】

2 第2次伊那市総合計画基本構想「施策の大綱」ごとの主な事業

別冊「令和7年度主要事業の概要」に掲載した事業のうち、新規事業（☆）や重点事業（◎）を中心にまとめてあります。

掲載に当たっては、項目ごとに、予算額の大きい事業から順に記載してあります。

一つの事業が複数の項目に該当する場合がありますが、関連の強い1つの項目に掲載してあります。なお、重点事業との重複掲載は、再掲と記載してあります。

1 地域の未来を協創する協働のまちづくり

地域活力の創造

○協働のまちづくり交付金 15,000 千円

地域住民の主体的な地域づくり活動に対し、「協働のまちづくり交付金」を交付する。

【地域創造課:P12, 225 事業】

☆自治会コーディネーターの配置 3,722 千円

自治会における課題の洗い出しや持続的な自治会運営に向けた支援、役員の負担軽減などを目的に、自治会コーディネーター（集落支援員）をモデル事業として1名配置し、横展開に向けた本事業の有効性を検証する。

【地域創造課:P12, 225 事業】

市民の視点に立った行財政運営

☆システムの標準化・ガバメントクラウドへの移行 343,748 千円

国が令和7年度中の対応を求めているシステムの標準化、及びガバメントクラウドへの移行を進め、令和8年1月から使用を開始する。

【会計課:P10, 114 事業、情報政策推進課:P17, 351 事業、徴収対策室:P18, 421 事業】

☆本庁舎空調設備改修工事 255,200 千円

建設以来30年が経過した本庁舎の空調設備を更新し、適正な労働環境を維持し、業務の効率化を促進する。令和8年度までの2か年事業。

【総務課:P10, 251 事業】

○総合支所整備事業（再掲） 55,867 千円

地域の拠点施設となる高遠町総合支所の整備を進め、総合支所新庁舎の使用を開始する。

【総務課:P10, 251 事業】

【関連事業】

・高遠町総合支所の仮庁舎として使用していた高遠町保健センターの復元を行う。

9,169 千円

【総務課:P10, 251 事業、健康推進課:P44, 1641 事業】

☆本庁舎ネットワーク更新 50,000 千円

システムの標準化対応や今後の行政DXの推進を図るため、老朽化した本庁舎のネットワーク設備を更新する。

【情報政策推進課:P17,351 事業】

☆ふるさと納税推進のための中間事業者への委託 45,000 千円

返礼品提供事業者への支援やPR業務、返礼品の開発・発注・発送などの業務を手掛ける専門性の高いノウハウを持つ中間事業者を活用し、ふるさと納税の増額を目指す。

【企画政策課:P13,236 事業】

☆国勢調査の実施 26,204 千円

行政施策の基礎資料となる、5年に一度の国勢調査を実施する。調査基準日は令和7年10月1日。

【情報政策推進課:P21,702 事業】

☆戸籍の振り仮名届出事務 7,392 千円

戸籍に振り仮名を記載するため約75,700人の本籍人に通知を送付し、振り仮名の届出があったものについてシステムへの入力業務を委託し、整備する。入力は令和8年度までの2か年事業とする。

【市民課:P19,501 事業】

☆電話機用録音装置の導入 847 千円

適切な電話対応、業務の適正な執行の確保を目的に、電話機用録音装置20台を導入し、必要な課に配置する。

【総務課:P10,251 事業】

2 自然と調和した環境にやさしいまちづくり

豊かな自然との共生

○松くい虫対策 41,155 千円

松くい虫等による被害の拡大防止を図るため、松等枯損木の伐倒駆除（破砕・くん蒸）を行う。

【50年の森林推進課:P57,2306 事業】

○市有林主伐・再造林事業（再掲） 26,616 千円

主伐・再造林による市有林の整備を行い、保全管理に努める。令和6年度補正予算にて事業化し、令和10年度までの5か年事業として計画している。

【50年の森林推進課:P58,2331 事業】

○森林（もり）の里親制度による森林整備事業の推進（再掲） 10,000 千円

企業版ふるさと納税等の活用により、森林整備を推進し、CO₂の削減を図る。

【50年の森林推進課:P58, 2311 事業】

◎伊那市 50 年の森林ビジョン第 2 期実行計画の策定ほか（再掲） 4,403 千円

50 年の森林推進委員会の活動として、令和 8 年度から令和 17 年度を計画期間とする第 2 期実行計画を策定するとともに、小学校 4～6 年生向けに、森林・林業に親しんでもらうための「50 年の森林MAGAZINE」を年 2 回発行する。

【50年の森林推進課:P58, 2311 事業】

☆「日本で最も美しい村」連合定期総会の共同開催 1,500 千円

高遠町地域が加盟する「日本で最も美しい村」連合の令和 7 年度定期総会を中川村と共同開催する。

【観光課:P66, 2443 事業】

環境にやさしい循環型社会の実現

○伊那から減らそう CO₂!! 促進事業（地域脱炭素移行・再エネ推進交付金事業）

（再掲） 214,950 千円

【内訳】

・再エネ設備補助（屋根置き太陽光発電、ペレットストーブ、ペレットボイラー等）

214,950 千円

【生活環境課:P43, 1710 事業】

○ごみ、資源物の収集運搬の変更 157,136 千円（処理委託を含む全体事業費）

令和 7 年度より製品プラスチックの分別収集を開始するとともに、旧伊那市地域の不燃ごみ収集を月 4 回から 2 回に変更する。

【生活環境課:P48, 1811 事業】

◎公共施設（保育園、学校等）へのペレットストーブ・ボイラー設置

126,320 千円

保育園 4 台、小学校 16 台のペレットストーブを設置するとともに、給食施設にペレットボイラーを導入する（設置：高遠第 2・第 3 保育園、東部中学校）。

（注）本事業費に高遠第 2・第 3 保育園のペレットボイラー設置費用 44,960 千円が含まれているが、園舎建設事業の事業費と重複して掲載している。

【子育て支援課:P36, 1332 事業、P37, 1343 事業、
学校教育課:P79, 5102 事業、P94, 5572 事業】

○信州高遠美術館の LED 化 40,386 千円

美術館の展示環境を整備するため、LED 照明への改修工事を実施する。

【生涯学習課:P90, 5382 事業】

☆省エネルギー施設導入支援事業補助金（再掲） 30,000 千円

省エネ診断結果に基づく施設等の導入に係る購入費及び設置工事費等を対象とする。補助額は、対象経費の1/2、上限は100万円で、国の重点支援地方交付金を財源とする。エネルギー価格の高騰が続く中、コスト削減を図り、持続的な生産性向上と脱炭素化を推進する。

【商工振興課:P61, 2411 事業】

○公用車として電気自動車（EV車）を2台配備 9,940 千円

公用車として環境にやさしいEV車と、災害時等にEV車からの電気供給を可能とする外部給電器を各2台購入する。

【総務課:P10, 261 事業】

☆木質バイオマス発電実証事業（再掲） 9,800 千円

令和6年度に整備している木質バイオマス発電設備について、実証事業を上伊那森林組合に委託する。あわせて燃焼灰の有効活用に向けて成分分析を行う。

【生活環境課:P43, 1710 事業】

◎保育園・学校の照明LED化事業 5,642 千円（新規分）

保育園及び学校の照明LED化をリース事業により順次実施していく。令和7年度は富県保育園・長谷保育園、伊那小・伊那東小・富県小・美簗小・西箕輪小・伊那中・東部中で実施する。

【子育て支援課:P36, 1332 事業、学校教育課:P79, 5102 事業、P82, 5202 事業】

☆中小企業向け脱炭素経営促進業務 1,898 千円

2050 カーボンニュートラル実現に向け重要となる産業部門及び運輸部門の取組として、中小企業向けにCO₂排出量の見える化と削減施策の検討支援までを実施する。

【生活環境課:P43, 1710 事業】

☆宅配ボックス購入支援事業補助金の創設 500 千円

宅配便の再配達に伴うCO₂を削減するため、不在時に置き配できる宅配ボックスの購入費の一部を支援し、普及を図る。

【生活環境課:P47, 1801 事業】

3 子育てを支え、だれもが健康で安心して暮らせるまちづくり

安心して子育てができるきめ細かな支援

◎高遠第2・第3保育園建設事業（再掲） 471,388 千円

現地建替えに向け、仮園舎に移転後、既存園舎を解体した跡地に新園舎を建設する。

【子育て支援課:P37, 1343 事業】

☆緑ヶ丘敬愛幼稚園未満児・病児棟建設補助 163,814 千円

民間が整備する未満児及び病児関連施設の建設工事に対し、国・県とともに補助を行う。

【子育て支援課:P36, 1332 事業】

◎保育園大型遊具の改修 11,644 千円

点検により使用継続が認められなかった大型遊具について、撤去、もしくは必要な遊具は更新・修繕を行う。竜北、竜西、竜南、美篤西部、西春近北、西春近南、長谷の7園で実施する。

【子育て支援課:P36, 1332 事業】

☆こどもひろば運営委託 7,454 千円

地域子育て支援拠点事業一般型（ひろば）の運営を民間委託する。

【子育て支援課:P34, 1315 事業】

○保育園休憩室冷房設備設置工事 2,326 千円

保護者との相談にも利用する保育園の休憩室に冷房設備を設置する。令和6年度に引き続き、令和7年度は8園で実施する。

【子育て支援課:P36, 1332 事業】

○生活困窮者支援の継続 5,526 千円

物価高騰に苦しむ生活困窮世帯等に対して、食料等を支援するとともに、企業や地域と連携して子ども食堂等を運営する。

【福祉相談課:P37, 1401 事業、子育て支援課:P32, 1306 事業、子ども相談室:P78, 5226 事業】

☆西箕輪保育園テラス改修工事 3,982 千円

部分的に腐食の見られる木製のテラスデッキについて、ゴムチップ舗装のデッキに改修する。

【子育て支援課:P36, 1332 事業】

◎産後ケア事業利用者負担の軽減拡充 3,176 千円

産褥期の母子の宿泊やデイ型支援を行う産後ケア事業の利用者負担3割を1割に軽減する。

【健康推進課:P41, 1663 事業】

○こどもの進学支援事業 3,040 千円

児童扶養手当受給世帯等の中学3年生、高校3年生の進学に向けた模試費用、大学等受験料を補助する。

【子育て支援課:P34, 1361 事業】

○高校進学等準備支援金 2,500 千円

児童扶養手当受給家庭の負担軽減を目的に、児童扶養手当の対象となっている中学3年生1人当たり5万円を支給する。

【子育て支援課:P34, 1361 事業】

☆保育士確保に向けた移住補助金（再掲） 1,800 千円

県外から移住して市内の保育園等に就職した保育士（経験者に限る）に、3年以上の勤務を条件に補助金 60 万円を支給する。

【子育て支援課:P35, 1311 事業】

◎家庭保育保護者支援事業の充実 1,440 千円

家庭で育児する世帯を対象にファミリー・サポート・センター等の利用料金を補助する事業の補助上限を 9 千円から 1 万 2 千円に拡充する。

【子育て支援課:P32, 1306 事業】

☆産後ママリフレッシュ事業（再掲） 1,320 千円

上伊那助産師会に委託し、高遠さくらホテルを会場に、育児相談や産後ママのリフレッシュの機会を創出する。年 12 回、1 回当たり親子 6 組の参加を見込む。

【健康推進課:P41, 1663 事業】

◎助産所整備支援事業 1,250 千円

市内で開設を予定している助産所の整備に支援を行う。

【健康推進課:P41, 1663 事業】

☆デジタルピアノの購入 469 千円

サン工業株式会社様からの寄附金を活用し、西箕輪保育園にデジタルピアノ 3 台を配置する。

【子育て支援課:P36, 1332 事業】

☆ファミリー・サポート・センター協力会員活動費補助 315 千円

センターの活動を支える協力会員に対し、送迎の要請が増える中、ガソリン代の高騰等を踏まえ、利用者が負担する利用料に上乗せして 1 人当たり 1 時間 300 円を支給する。

【子育て支援課:P32, 1307 事業】

☆母子手帳アプリの導入 0 千円（初年度費用なし）

情報発信や電子母子手帳として活用できる母子手帳アプリを導入する。長野県市町村自治振興組合により県内市町村が共同調達できる環境にあり、初年度の費用は無料。

【健康推進課:P41, 1663 事業】

健やかで思いやりのある地域共生社会の実現

○新産業技術を活用した地域課題の解決（再掲） 99,229 千円

新産業技術を活用し、先駆的な取組により地域課題の解決を図る。

- ・モバイルクリニック事業（15,000 千円）
- ・モバイルマタニティ専用車両開発・運行（20,000 千円）
- ・ロボット技術を活用したウェルビーイングサービス実証事業（45,000 千円）
- ・支え合い買物サービスの充実（11,229 千円）
- ・行政型MaaS（モバイル市役所・公民館）の運用（8,000 千円）

※VTOL、ドローンによる橋梁点検はP17

【企画政策課:P14, 237 事業】

【関連事業】

- ・集落支援員を配置し、支え合い買物サービスを市街地含む全市域へエリア拡大する。

10,500 千円

【企画政策課:P14, 237 事業】

○温泉施設の所管替え 50,000 千円

羽広温泉「みはらしの湯」と高遠温泉「さくらの湯」は、市民の福祉増進の観点から、令和7年度より指定管理者への指定管理委託料を3款民生費で予算計上する。

【社会福祉課:P25, 1296 事業】

○上伊那医師会附属准看護学院改築事業への負担金 26,975 千円

上伊那8市町村で支援する上伊那医師会附属准看護学院の移転改築に対する負担金を計上する。（令和6年度からの継続事業）

【健康推進課:P39, 1601 事業】

○子宮頸がんHPVワクチンキャッチアップ接種の期間延長 16,589 千円

積極的勧奨中止中の対象者への救済措置であるキャッチアップ接種について、令和6年度中に1回以上の接種を受けた方を対象に令和7年度末まで期間を延長する。

【健康推進課:P39, 1622 事業】

○胃がん検診（内視鏡）の対象者拡大 8,011 千円

内視鏡を用いた胃がん健診の対象となる年齢の上限を71歳から73歳に引き上げる。

【健康推進課:P40, 1624 事業】

○長藤診療所の充実 7,122 千円（工事請負費と備品購入費）

長藤診療所の診療日を週1日増やし、医療リハビリを開始する。これに伴い、空調設備の整備とLED化を実施するとともに、画像読取装置、電動ドリルを整備する。

【健康推進課:P106, 8203 事業（直診会計）】

◎くらしの安心サービス事業の充実 6,432 千円（日常生活自立支援事業を含む）

社会福祉協議会が実施している、「くらしの安心サービス事業」の日常生活支援に加え、死後の事務支援等をパッケージで提供する国のモデル事業を活用し、充実を図るため補助金を増額する。

【福祉相談課:P30, 1135 事業】

☆障害者グループホーム等施設整備事業補助金 5,000 千円

重度障害者が充実した地域生活を送れるよう重度障害者用グループホームを整備するための補助を行う。

【社会福祉課:P28, 1181 事業】

◎軽作業援助サービス費用助成券交付事業の充実（再掲） 3,378 千円

65 歳以上のひとり暮らし高齢者、又は高齢者のみ世帯に日常生活に必要な軽作業の費用を助成する「軽作業助成券（おたすけ券）」の交付対象者について、ごみ出しに限り本人の所得要件を廃止する。

【社会福祉課:P29, 1126 事業】

◎中山間地域介護サービス提供体制確保事業（移動経費軽減支援）の充実

2,368 千円

訪問系事業所を対象としていた移動経費の支援に通所介護事業所を加え、往復の移動距離 20 キロメートルを超える中山間地域の介護サービス提供に対し補助する。

【社会福祉課:P28, 1123 事業】

◎日常生活用具給付の種目拡充 748 千円

障害のある方が災害等停電時にも安心して日常生活が継続できるよう、医療機器用自家発電機又は蓄電池と足踏み手動式たん吸引器等を給付対象に追加する。

【社会福祉課:P26, 1161 事業】

☆ひきこもりの方の未受診者訪問看護事業 500 千円

15 歳以上のひきこもりの方の内、医療受診が必要な方へ、訪問看護事業所と連携しながら相談支援する。

【福祉相談課:P24, 1024 事業】

☆窓口への骨伝導等音声増幅器導入 55 千円

耳が聞こえにくい方も安心して窓口で相談や手続きができるよう、骨伝導等音声増幅器を導入する。

【社会福祉課:P22, 1001 事業】

※带状疱疹ワクチンの接種は令和 7 年度から定期接種化される予定のため、詳細を検討後、令和 7 年度補正予算での対応を検討しています。

4 地域の個性と魅力が輝くにぎわいと活力のあるまちづくり

活力に満ちた産業の振興

☆六道原工業団地第2期拡張事業（再掲） 168,150 千円

市内への企業誘致を進めるため、六道原工業団地第2期拡張事業第1整備エリアの測量設計許認可業務と用地取得を行う。

【産業立地推進課:P120,8401 事業（公有財産管理活用事業特別会計）】

◎中山間地域等直接支払交付金の増額 134,039 千円

農業生産条件が不利な地域において将来に向けた農業生産活動の継続を支援するため、協定に基づく農業活動に対して支払われる交付金に、新たにスマート農業加算等の加算措置ができたことから、活用に向け予算を増額して対応する。

【農政課:P53,2193 事業】

☆伊那インター工業団地関連工事 52,672 千円

伊那インター工業団地において防護ネットの整備、市道大芝5号線改良工事、運搬路舗装補修工事等を実施する。

【産業立地推進課:P120,8401 事業（公有財産管理活用事業特別会計）】

○新産業技術を活用した地域課題の解決 32,000 千円

地方都市のトップランナーとして、新産業技術を活用した地域課題の解決に取り組む。

- ・無人VTOL機による物資輸送プラットフォームの構築（17,000 千円）
- ・ドローンによる橋梁点検実証事業（15,000 千円）

【企画政策課:P14,237 事業】

◎伊那市有機農業拠点創出・拡大加速化事業 5,610 千円

学校給食に用いる有機米等の価格差を補填するほか、土づくり講習会、有機稲作研修会を通じて有機農業を推進する。さらに令和7年度は、水田における除草作業の省力化を図るため、貸出用の自動抑草ロボット3台を導入し、持続可能な農業の振興を図る。

【農政課:P52,2141 事業】

☆地域おこし協力隊による企業等と市内の森林（もり）のマッチング 5,500 千円

地域おこし協力隊を活用し、森林への投資を検討している企業や自治体と市内の森林とのマッチングを推進する。

【50年の森林推進課:P58,2311 事業】

生活の基盤となるしごとの創出

☆創業支援事業補助金（再掲） 包括公募型補助金（15,300 千円）の内数

既存の制度をリニューアルし、要件に該当する市内で新たに創業する事業者等に対し、物件購入費や整備費等を補助する。補助額は対象経費の 2 / 3、補助基本額の上限は 30 万円とし、中心市街地や 45 歳までに創業する方等には加算がされる。加算後の上限は 100 万円。

【商工振興課:P61, 2401 事業】

◎奨学金返還支援事業の拡充（再掲） 12,100 千円

U I J ターンによる地方就職の促進を図るため、30 歳未満で市内から通勤している方へ最長 5 年間、奨学金返還額の一部を助成する事業を拡充する。

<拡充する内容>

補助率:通常 2 / 3、市内に本社・本店を置く事業所に勤務する場合は 3 / 3

補助上限額:12 万円 / 年を 24 万円 / 年に拡充

就職先及び対象業種:上伊那地域の指定業種に限っていたが、市内から通勤可能な地域の公務等を除く幅広い業種に拡大

認定申請期間:就職 1 年前から就職日前までの期間に申請が必要だったが、30 歳未満までの申請に変更

【商工振興課:P49, 2012 事業】

おもてなしの心による賑わいの創出と魅力発信

○高遠さくらホテル改修工事 93,064 千円

利用者の満足度向上と施設の長寿命化を図るため、高遠さくらホテルの電気系統改修、外壁の塗装等を行う。

【観光課:P64, 2432 事業】

○メディアを活用したシティプロモーションの実施 30,100 千円

移住定住人口や関係人口の創出等につなげるため、メディアを活用して本市の魅力を発信するシティプロモーションを実施する。

【秘書広報課:P9, 245 事業】

◎南アルプス林道バスに中型バス 1 台導入 24,072 千円

利用者の利便性向上を図るため、南アルプス林道バスに中型バス 1 台を導入する。

【南アルプス課:P146, 車両運搬具（自動車運送事業会計）】

○仙流荘非常用発電装置の更新 16,478 千円

万が一の事態に備える仙流荘の非常用発電装置を更新する。

【観光課:P64, 2432 事業】

☆市営駐車場の機器更新 12,177 千円

山寺駐車場の自動精算機及び自動発券機を更新する。

【都市整備課:P119, 8301 事業（市営駐車場事業特別会計）】

☆地域おこし協力隊と進める伊那谷 F C による魅力発信 5,500 千円

地域おこし協力隊を活用して伊那谷フィルムコミッションの体制を強化し、映像作品の誘致から本市の認知度向上や観光振興による交流人口増加を図る。

【観光課:P66, 2443 事業】

☆地域おこし協力隊による高遠エコツーリズム 5,500 千円

地域おこし協力隊を活用して高遠の観光コンテンツのブラッシュアップや掘り起こし、魅力ある観光ツアー等により滞在型・通年観光の実現を目指す。旧中村家住宅を活用した地域活性化にも取り組む。

【観光課:P66, 2443 事業】

☆「南アルプス長谷 戸台パーク」グランドオープン 1,950 千円

仙流荘及びその周辺の再整備が完了することから、南アルプス北部の玄関口である「南アルプス長谷 戸台パーク」を広く P R する。オープニングセレモニーや記念グッズの制作・販売等を企画している。

【南アルプス課:P66, 2445 事業】

☆高遠城址公園開園 150 周年記念事業 1,600 千円

令和 7 年度に開園 150 周年を迎える高遠城址公園の記念事業として、夏に「高遠城址公園フェス」を開催するほか、自転車ラリーや高遠城の戦いを題材とした舞台公演、ガイドツアー等を実施する。

【高遠商工観光課:P65, 2437 事業】

☆南アルプス（伊那谷エリア）山岳環境保全連絡協議会 1,200 千円

伊那市、飯田市、大鹿村、国県の関係機関などによる協議会を設立し、登山者協力金制度を創設する。協力金は、登山道の整備等に活用する予定。

【南アルプス課:P66, 2445 事業】

☆高遠「しんわの丘ローズガーデン」開園 20 周年記念事業 380 千円

春のバラ祭り、秋の感謝祭等に合わせて、記念植樹式など、20 周年をテーマにしたイベントを開催する。

【高遠商工観光課:P66, 2444 事業】

○「いなからプロジェクト」伊那市オリジナルグッズの製作 360 千円

端切れを活用したアップサイクルのトートバッグ（中高生デザインの缶バッチ付き）を製作するほか、令和 5 年度に実施した障害がある方のデザインを採用した紙製クリアファイルのデザインを新たにし、製作する。

【地域創造課:P12, 226 事業】

交流と連携による地域の活性化

◎いな住まいる補助金の拡充（再掲） 197,100 千円

引き続き、若年世代の定住を促進するため、市内での住宅新築等に対して、最大 150 万円を補助するとともに、宅地開発事業者に対して、分譲区画数に応じて補助する。

なお、令和 7 年度から過疎地域及び田舎暮らしモデル地域内における宅地開発については、区画数の要件（通常は 3 区画以上）を設けず補助金の対象とするよう制度を拡充する。

【地域創造課:P13, 235 事業】

◎フィンランドとの連携・交流の充実で深める「森と学び」 11,000 千円

北カレリア地域やフィンランド大使館、VTT 国立技術研究センター、ヘルシンキ大学等の関係機関との交流を深め、「森と学び」を軸とした事業を推進する。市民、議会、行政等からなる訪問団により、更なる連携の推進を図る。

【議会事務局:P5, 101 事業、50 年の森林推進課:P56, 2301 事業】

【関連事業】

・集落支援員を配置し、フィンランドとの連携を推進する。 4,460 千円

【地域創造課:P14, 239 事業】

・地域おこし協力隊を配置し、学校における森と学びを推進する。 5,499 千円

【学校教育課:P79, 5101 事業】

・地域おこし協力隊を配置し、生涯学習分野における森と学びを推進する。 5,499 千円

【生涯学習課:P86, 5401 事業】

☆地域おこし協力隊による長谷地域の支援 5,499 千円

地域おこし協力隊を配置し、長谷地域の移住定住の促進や魅力発信等、地域との連携による地域活性化に取り組む。

【地域創造課:P13, 235 事業】

☆移住希望者向け空き物件体験型ファムトリップの開催（再掲） 1,500 千円

首都圏在住の移住検討者や空き店舗のリノベーションに興味のある方を対象に現地ツアーを開催し、移住定住の促進や空き店舗の有効活用を通じた地域経済の活性化につなげる。

【地域創造課:P13, 235 事業】

☆長野県モデル地域日本語教室等の実施 154 千円

県より多文化共生モデル地域の認定を受け、多文化共生の拠点となるモデル日本語教室の設置運営等を実施する。

【文化交流課:P11, 215 事業】

5 歴史と文化を未来へつなぐ、心豊かな人を育むまちづくり

地域への愛着と誇りを育む教育

○学校施設の営繕 55,000 千円

教育環境の改善に向け不具合箇所の営繕を行う。

【学校教育課:P79, 5102 事業、P82, 5202 事業】

◎学校給食食材費補助（再掲） 31,200 千円

物価高騰により給食食材等が値上がりしている状況において、学校給食の質と量を維持するため、学校給食会計に対して、食材、原材料の値上がり分を引き続き補助する。主な財源として、令和6年度国補正にて交付された重点支援地方交付金を充当する。

【学校教育課:P94, 5571 事業】

◎不登校等児童生徒に対するNPOと連携した支援・協議会の設置（再掲）

10,317 千円

NPO法人と連携し、不登校やひきこもりの児童生徒への生活習慣の形成、学習支援などを行う。また、学校等との情報共有や連携強化のための協議会を設置する。

【子ども相談室:P77, 5015 事業】

◎中学校部活動の地域移行に向けた準備 5,778 千円

中学校部活動の地域移行に向け具体策や諸課題の検討するため部活動地域移行協議会を開催するとともに、地域クラブの立上げ・指導者の育成支援を行う地域おこし協力隊を任用する。

【学校教育課:P83, 5222 事業】

☆デジタル・シティズンシップ教育の推進 3,782 千円

規制やマナーのみならず、積極的にICT技術を活用し、社会に役立てるためのデジタル・シティズンシップ教育の学校や地域への定着を図るため、集落支援員1名を任用する。

【学校教育課:P83, 5224 事業】

☆小学校における理科専科講師の任用（再掲） 3,333 千円

理科専科講師の配置がない学校に、兼務の理科専科講師を配置し、児童の学力や探求心の向上、教員の負担軽減につなげる。

【学校教育課:P79, 5103 事業】

○大型提示装置の整備 3,000 千円

これまで整備してきたプロジェクタ型の電子黒板の更新に当たり、教員のiPadを活用し、移動も可能なタッチディスプレイ型を導入する。小学校6台、中学校4台の導入に財源としてサン工業株式会社様からの寄附金を活用させていただく。

【学校教育課:P81, 5124 事業、P83, 5224 事業】

◎学校登山の充実（再掲） 2,539 千円

生徒の状況に合わせた宿泊・日帰り等の選択ができるよう、ルートを増やすための引率者の増を図るとともに、ボランティアの確保に向け宿泊費等の経費を負担する。

【学校教育課:P82, 5203 事業】

☆民間のプールを活用した小学校の水泳授業開始（再掲） 1,287 千円

学校の水泳について、民間のプールを利用し、インストラクターが指導を補助する授業を行う。本年度は富県小学校を対象に実施する。

【学校教育課:P80, 5122 事業】

☆小中学校への日本語指導員の配置 1,272 千円

転入する児童生徒の国籍が多国籍化し、日本語が話せない子どもが増えていることから、日本語教室を充実させるための日本語指導員を配置する。

【学校教育課:P79, 5103 事業、P82, 5203 事業】

☆「森と学び」の実践（再掲） 290 千円

長期休業中に実施している中学生の自習室を拡充し、夏休み期間中に市民の森や鳩吹公園ぽっ歩館で「森の学び」を自習と組み合わせる「森の自習室」に取り組む。また、不登校の児童生徒を対象に、月1日程度、上記会場で森での活動を行う「森の教室」を開催する。

【学校教育課:P84, 5225 事業】

☆伊那市学校サポートチームの設置（再掲） 252 千円

児童生徒の指導上の問題や課題の解決に向け、外部有識者からなるサポートチームを立ち上げ、専門的な支援と助言を受けながら的確に対応するとともに、学校の負担軽減を図る。

【学校教育課:P77, 5011 事業】

☆伊那市いじめ問題対策連絡協議会等の設置 246 千円

いじめ問題に適切に対応していくため、教育委員会の附属機関として、いじめ防止に関する連絡調整、連携推進等を行ういじめ問題対策連絡協議会と、いじめが発生した場合に調査等を行ういじめ問題調査対策委員会を設置する。

【学校教育課:P77, 5011 事業】

生涯にわたる学びの支援とスポーツの振興

◎美原防災スポーツセンター（仮称）建築工事（再掲） 1,190,000 千円

竜東地区の大規模な屋内運動施設として美原防災スポーツセンター（仮称）を整備する。令和8年度までの2か年事業とし、建築工事の総額は14億円を予定する。

【スポーツ課:P93, 5532 事業】

○国民スポーツ大会競技会場の改修（再掲） 160,812 千円

令和 10 年（2028 年）の信州やまなみ国民スポーツ大会のソフトボール競技会場となる美すずスポーツ公園運動場の改修を継続実施するとともに、新たに富士塚スポーツ公園運動場と伊那ニッパツ野球場の改修工事を実施する。

【スポーツ課:P93, 5533 事業】

◎伊那市陸上競技場第 2 種公認更新（再掲） 113,860 千円

5 年に一度の検定にあたり、第 2 種公認の更新に必要な工事の実施と備品の購入を行う。

【スポーツ課:P93, 5532 事業】

◎伊那市誌編さん事業 57,767 千円

伊那市の歴史的変遷を顧み、市民の郷土への関心等を高める「伊那市誌」の令和 7 年度以降順次発刊に向け、編さんを進める。

【市誌編さん室:P89, 5406 事業】

◎生涯学習センター防犯カメラ設備更新 5,481 千円

施設を適正に管理するため、開館以来となる防犯カメラシステムの更新を実施する。

【文化交流課:P91, 5486 事業】

○東春近公民館「春近郷ふれ愛館」改修の実施設計 4,000 千円

平成 8 年に建設された東春近公民館の長寿命化工事の実施設計を行う。

【生涯学習課:P87, 5431 事業】

○市指定有形文化財（建造物）「春近社本殿」修復への補助 2,121 千円

シロアリによる食害の影響を受けている市指定有形文化財（建造物）の「春近社本殿」の修復に対し、補助する。補助率 3 / 10。

【生涯学習課:P89, 5402 事業】

☆伊那ニッパツスタジアム外野フェンスラバー改修 990 千円

ネーミングライツの命名権料を財源として、国民スポーツ大会の会場となる伊那ニッパツスタジアムの外野フェンスラバーの改修工事を実施する。

【スポーツ課:P93, 5532 事業】

6 生活基盤の充実した安全で快適に暮らせるまちづくり

快適な暮らしを創る都市環境の形成

◎クリプトスポリジウム対策の実施 205,968 千円

クリプトスポリジウム対策として押出（大沢）水源に紫外線照射装置を設置し、安全な水を供給する。R 6 から R 7 までの 2 か年事業。

【水道整備課:P132, 構築物（水道事業会計）】

- 伊那バイパス、伊駒アルプスロード、環状北線の整備促進（再掲） 181,264 千円
市内で整備が進む幹線道路について、整備促進を支援するとともに、排水対策等の関連事業を実施する。
【建設課:P69, 3226 事業、P70, 3271 事業、P71, 3281 事業、伊駒アルプスロード推進課:P70, 3279 事業】
- 城南町上下水道整備（再掲） 118,225 千円
宅地としての需要が見込まれる城南町で上下水道を整備する。
【水道整備課:P131, 構築物（水道事業会計）、P140, 管渠施設整備費（下水道事業会計）】
- 老朽管更新工事 105,800 千円
重要給水施設配水管や老朽管を更新して耐震化することにより、安定した配水を行う。
【水道整備課:P131, 構築物、P133, 構築物（水道事業会計）】
- 舗装修繕事業の集中施工（再掲） 75,500 千円
舗装の老朽化に対する地元要望に対応するため、舗装修繕の予算を増額し、集中的に対応する。
【建設課:P69, 3228 事業】
- 市道渡場田原線道路改良工事 44,000 千円
県道車屋大久保線の補完的役割を担う市道渡場田原線について、県の負担金を得ながら改良工事を行う。
【建設課:P69, 3224 事業】
- 経年化水道施設更新事業 42,450 千円
老朽化した大萱低区配水池を更新して耐震化することにより、安定した配水を行う。R 8 までの 2 か年事業。また、北河原配水池更新事業に着手する。
【水道整備課:P132, 構築物（水道事業会計）】
- 伊那インター工業団地進入路整備 36,000 千円
伊那インター工業団地の交通混雑等に対応する市道藤山線の道路改良に向け測量設計を進める。
【建設課:P69, 3224 事業】
- 二条踏切改良事業（再掲） 11,000 千円
伊那北駅周辺整備にあわせ、二条踏切の詳細設計ほかを実施する。
【建設課:P69, 3224 事業】
- 伊那北駅周辺整備協議用資料作成業務委託（再掲） 5,434 千円
伊那北駅周辺の整備に向け、J R 東海、国、県等と協議を進めるための資料作成業務を委託する。
【都市整備課:P72, 3308 事業】

◎住宅無料耐震診断の予算増額 5,280 千円

能登半島地震以降、関心が高まっている住宅無料耐震診断について、より多くの住宅が診断を受けられるように予算を増額する。

【都市整備課:P74, 3412 事業】

☆公園トイレの洋式化、LED化 5,170 千円

子どもから大人まで、より利用しやすくなるように公園トイレの洋式化を進めるとともに、照明器具のLED化を行う。

【都市整備課:P73, 3331 事業】

○官民共創の新しいまちづくり協議会による事業の推進（再掲） 4,651 千円

暮らしの中で生涯にわたり学び続けられる地域を目指して市民がつながり、一人一人が主体として参画した新しいまちづくりを実現する。

【地域創造課:P15, 240 事業】

☆衛星画像解析に基づく漏水調査 1,474 千円

令和6年度に人工衛星が撮影した画像を解析した成果により漏水調査を実施し、有収率の向上を図る。

【水道整備課:P124, 配水及び給水費（水道事業会計）】

☆野良猫去勢・避妊手術補助金 510 千円

県が実施している事業を引き継いで実施する。野良猫の命を尊重しつつ、繁殖の拡大を抑制する。

【生活環境課:P43, 1707 事業】

地域の安全・安心の確保

☆防災行政無線（同報系）屋外拡声子局の更新 58,080 千円

老朽化した屋外拡声子局10局を更新し、併せてIP化により機能強化を図る。今後、順次更新を図っていく。

【危機管理課:P76, 3752 事業】

☆長谷地域CATV放送施設非常用電源設備等の構築 34,000 千円

長谷地域の重要な情報伝達手段であるCATV放送施設内の非常用電源設備等を構築する。

【秘書広報課:P9, 245 事業】

☆市街地における水路等の改修工事（再掲） 19,050 千円

老朽化の影響等で災害の発生が懸念される水路や兼用側溝等について、有利な財源を活用し、順次、改修を進めていく。

【農政課:P55, 2255 事業、建設課:P68, 3211 事業】

○交通安全工事（通学路緊急対策事業）の推進 7,450 千円

国の補助金を活用して、通学路緊急対策事業を推進する。

【建設課:P70, 3271 事業】

○備蓄用携帯トイレの購入 3,960 千円

災害時に備え、令和6年度から3か年の計画で、各年度2万個の携帯トイレを購入する。（令和6年度は補正予算で対応）

【危機管理課:P8, 134 事業】

☆森林作業道災害復旧事業補助金 1,000 千円

台風や集中豪雨により森林作業道が被災した場合に、その復旧費に対して補助を行う。（補助率85%）

【50年の森林推進課:P56, 2301 事業】

☆消防団員準中型自動車免許取得補助（再掲） 500 千円

消防団のポンプ車等を運転するための免許を保有していない若年層の消防団員向けに、準中型自動車免許取得のための補助制度を創設する。

【危機管理課:P75, 3711 事業】

○三峰川総合開発事業促進期成同盟会事業（再掲） 140 千円

天竜川流域の総合的な治水対策につながる「戸草ダム建設」に向け継続的な要望活動にかかる経費を負担する。（河川費に計上）

【建設課:P71, 3283 事業】

3 重点支援地方交付金を活用した物価高騰対策事業

※対象となる事業の範囲が広がるため、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を財源とした事業のみを掲載しています。

R7年度当初(第46弾、R7第1弾)

物価高騰対策として、これまで実施してきた事業に継続して取り組むほか、中小事業者のコスト削減や持続的な生産性向上、脱炭素化の取組を支援します。
このほかの物価高騰対策は、随時、補正予算にて提案いたします。

予算規模

63, 700千円

令和7年度当初予算(案)に計上する事業(コロナ・物価高騰対策第46弾、R7第1弾)

(単位:千円)

No.	事業名	事業費	財源			主管課
			国県支出金	重点支援 地方交付金	一般財源	
1	ひとり親家庭の高校進学等準備支援	2,500		2,500		子育て 支援課
2	省エネルギー施設導入支援事業補助金	30,000		30,000		商工振興課
3	学校給食食材費補助事業	31,200		30,000	1,200	学校教育課
合計		63,700	0	62,500	1,200	

※上記のNo.は、次ページ以降のNo.に対応しています。

No.	1
-----	---

ひとり親家庭の高校進学等準備支援

(事業概要)

入学準備費用の一部を支援し、ひとり親家庭のお子さんの高校進学等を応援します。

支援対象 児童扶養手当の支給を受けている家庭で、本年度3月末に中学卒業予定の児童

支援概要 1人あたり 5万円

支給予定 令和8年1月

歳出予算額	2,500 千円	区分	市単独事業 (重点交付金)	主管	子育て支援課
-------	----------	----	------------------	----	--------

No.	2
-----	---

省エネルギー施設導入支援事業補助金

(事業概要)

省エネ診断結果に基づく施設等の導入に係る購入費や設置工事費等に対し補助することで、エネルギー価格の高騰が続く中、コスト削減を図り、持続的な生産性向上と脱炭素化を推進します。

対象者:市内に、本社、工場、事務所、又は店舗等の施設を有する中小事業者 等

補助率等:対象経費の1/2以内 上限100万円(千円未満切捨)

申請期間:令和7年4月1日から令和8年1月30日まで

歳出予算額	30,000 千円	区分	市単独事業 (重点交付金)	主管	商工振興課
-------	-----------	----	------------------	----	-------

No.	3
-----	---

物価高騰の影響を受ける学校給食を維持するため支援します

(事業概要)

物価高騰の社会情勢を踏まえ、学校給食の質と量を維持するため、学校給食会計に対して、食材、原材料の値上がり分を補助します。

補助概要 小中学校の学校給食会計に対する補助

歳出予算額	31,200 千円	区分	市単独事業 (重点交付金)	主管	学校教育課
-------	-----------	----	------------------	----	-------

別紙 1 「国の令和 6 年度補正予算を活用し 令和 7 年度に実施する事業一覧表」

(令和 7 年度に予定していた事業を、国の補正を活用し令和 6 年度に予算化し、
令和 7 年度へ繰越)

(単位：千円)

No.	事業名・事業概要	担当課	予算額
1	農村地域防災減災事業 ため池地震耐性評価 地震耐性評価が必要な防災重点農業用ため池のうち、富県北福地の大蛇ヶ入ため池と山畑の堤の地震耐性評価を行う。 【2252事業】	農政課	15,000
2	伊那北学校線 道路改良工事 伊那新校再編を見据え、重要路線「伊那北学校線」の道路改良工事を実施する。 【3221事業】	建設課	74,000
3	急傾斜地崩壊対策事業（長野県施行道路改良等負担金） 県が施行する御園の急傾斜地崩壊対策工事に対して負担金を支出する。 【3226事業】	建設課	1,000
4	伊駒アルプスロード関連道路等整備事業 伊駒アルプスロードと国道 153 号の現道を接続する市道「下牧伊駒線」の整備に向け用地取得を実施する。 【3279事業】	伊駒アルプスロード推進課	16,598
5	小学校学習系ネットワーク改修事業 小学校 15 校の通信環境向上のため、アクセスポイントの増設のほか、必要な更新を行う。 【5124事業】	学校教育課	170,215
6	小学校改修事業 西春近北小学校体育館の照明 LED 化工事等を行う。 【5185事業】	学校教育課	24,550
7	中学校学習系ネットワーク改修事業 中学校 6 校の通信環境向上のため、アクセスポイントの増設のほか、必要な更新を行う。 【5224事業】	学校教育課	94,455
8	中学校改修事業 東部中学校・春富中学校へ空調設備を設置する。 【5285事業】	学校教育課	74,899
9	重要給水施設配水管布設替工事 指定緊急避難場所である高遠中学校への配水管について、老朽化に伴い布設替工事を実施する。 【水道事業会計】	水道整備課	29,000
	合 計		499,717

別紙2 「令和7年度 ふるさと応援基金充当事業一覧表」

1 子育て

(単位:千円)

番号	事業内容	事業費	特定財源	一般財源	ふるさと応援基金充当額
1	市内全域同一基準による出産祝金	17,480	0	0	17,480
2	乳児おむつ用品等購入助成券	10,080	0	0	10,080
3	保育園使用済み紙おむつ処分事業	7,253	0	0	7,253
4	保育園休憩室空調設備設置	2,327	0	1	2,326
5	保育園大型遊具更新工事	11,645	0	1	11,644
6	民間児童福祉施設未満児・病児棟建設補助金	163,814	109,209	0	54,605
7	貧困家庭に対する食糧支援	1,000	0	0	1,000
		213,599	109,209	2	104,388

2 教育

(単位:千円)

番号	事業内容	事業費	特定財源	一般財源	ふるさと応援基金充当額
8	小学校施設営繕及び改修工事	47,825	10,600	0	37,225
9	小学校校務系端末更新	30,193	0	0	30,193
10	中学校施設営繕及び改修工事	29,516	9,400	0	20,116
11	中学校校務系端末更新	16,259	0	0	16,259
12	長野県伊那文化会館共催事業	12,000	0	0	12,000
13	井月さんまつり・井月忌の集い開催への補助 他	3,600	0	0	3,600
14	生涯学習センター防犯カメラ設備更新	5,481	0	0	5,481
15	春の高校伊那駅伝 全国放送	3,300	0	0	3,300
16	美原防災スポーツセンター建築工事	1,201,870	807,500	0	394,370
17	陸上競技場第2種公認更新工事・備品	113,860	32,400	60	81,400
18	国民スポーツ大会施設整備	160,812	70,000	0	90,812
19	「暮らしのなかの食」の推進	1,913	0	0	1,913
20	給食施設備品の整備、給食調理場改修耐震診断	7,309	0	0	7,309
21	市誌編さん	57,767	0	0	57,767
		1,691,705	929,900	60	761,745

3 医療・福祉

(単位: 千円)

番号	事業内容	事業費	特定財源	一般財源	ふるさと応援 基金充当額
22	敬老事業	7,594	0	594	7,000
23	温泉施設の管理	50,000	16,000	0	34,000
		57,594	16,000	594	41,000

4 低炭素社会の実現

(単位: 千円)

番号	事業内容	事業費	特定財源	一般財源	ふるさと応援 基金充当額
24	太陽光発電設備等実施設計	3,000	0	0	3,000
25	EV車及び外部給電器 各2台購入	9,940	1,880	0	8,060
26	防犯灯のLED化	7,500	0	0	7,500
27	地域脱炭素移行・再エネ推進事業	214,950	140,800	0	74,150
28	保育園へのペレットストーブ設置	6,160	4,106	0	2,054
29	ペレットストーブ設置(美篤小学校)	24,000	14,400	2,400	7,200
30	ペレットボイラー設置(東部中学校)	51,200	33,300	0	17,900
		316,750	194,486	2,400	119,864

5 その他

(単位: 千円)

番号	事業内容	事業費	特定財源	一般財源	ふるさと応援 基金充当額
31	携帯トイレの購入	3,960	0	0	3,960
32	田舎暮らしモデル地域事業(住宅新築等補助、地区交付金)	37,960	0	0	37,960
33	空き家バンク事業(登録促進補助金)	35,300	0	15,300	20,000
34	移住・定住に向けた戦略的住宅・立地誘導補助	197,100	0	0	197,100
35	農業機械導入補助金	25,000	0	13,500	11,500
36	工場等設置事業等補助金	120,569	0	0	120,569
37	集会施設整備事業補助	13,370	0	0	13,370
		433,259	0	28,800	404,459

合計	2,712,907	1,249,595	31,856	1,431,456
----	-----------	-----------	--------	------------------

別紙 3

「令和 7 年度 新しい地方経済・生活環境創生交付金

（旧デジタル田園都市国家構想交付金）活用事業一覧表」

※ 2 月 20 日現在、申請中の事業は掲載しておりません。

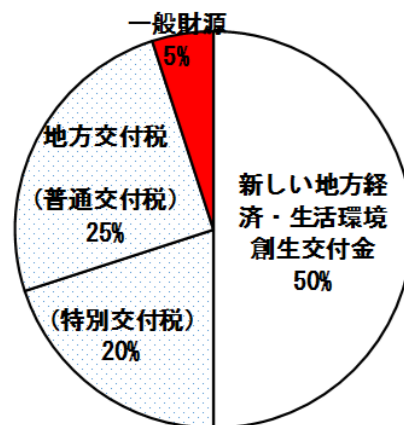
（単位：千円）

事業名	事業概要	事業費	一般財源		事業期間 (年度)
			特定 財源	(含地方 交付税)	
デジタル時代の コーポレートブ ランド推進プロ ジェクト 【ソフト事業】	ブランドアクションプランの推進を図り、洗練されたブランドイメージを確立。アクションプランに基づく戦略的な情報発信と移住・関係・交流人口の増加施策を展開することで、伊那市の知名度、認知度、好感度向上を図る。	57,634	28,817	28,817	R5～R7
中山間地”伊那 谷”に根ざすスマ ート農業 【ソフト事業】	アスパラ自動収穫機運用に適した圃場整備により、自動収穫機の実装につなげる。営農の土台である水の確保継続のため、GIS を活用した農業水利施設管理システムを導入し、土地改良区と関係団体が一体となって維持管理できる土台作りを行う。	56,000	28,000	28,000	R5～R7
INA スーパーエコ ポリス構築プロ ジェクト (Society5.0) 【ソフト事業】	テクノロジー偏重の都市型スマートシティにはない、広大な山岳森林や河川等の自然環境と、人の手による住民コミュニティの活用をテクノロジーで実現する伊那市版スマートシティ「スーパーエコポリス」を実現する。	155,000	77,500	77,500	R3～R7
合 計		268,634	134,317	134,317	
※上記一般財源のうち、直接伊那市が支出する一般財源(事業費合計の 5%)				13,432	

新しい地方経済・生活環境創生交付金事業の財源イメージ（ソフト事業）

新しい地方経済・生活環境創生交付金事業は、国の施策により、事業費の 95% が国からの交付金・交付税で賄われるため、伊那市の持ち出しは 5% 分だけとなり、とても有利な事業です。

新しい地方経済・生活環境創生交付金とは？
伊那市が行う地方創生事業に対して、国から直接交付されるお金です。事業費の 1/2 が交付されます。



※この財源イメージは理論値によるもので、実際の措置額は上記と異なる場合があります。

別紙 4

「令和 7 年度 新規地域おこし協力隊事業一覧表」

地域おこし協力隊制度とは、地方自治体が都市部などからの移住者を対象に隊員を募集し、様々な地域協力業務に従事してもらいながら、その地域への定住・定着を目指す制度です。

令和 7 年度、伊那市では以下の業務において新たな「地域おこし協力隊」を募集し、そのために必要な予算を計上しています。

No.	事業名	主な業務内容（全て新規事業）	人数	担当課名 該当ページ 事業コード
1	長谷くらし応援隊	・ 空き家の物件の掘り起こしやマッチング ・ 移住相談や移住希望者と地域をつなぐ機会の創出 ・ 保育園、小中学校、地域団体等との積極的な連携による地域活性化の推進 ・ 移住検討者向けシェアハウスの企画、運営 ・ 長谷地域の魅力発信 ・ 地域イベントの支援 など	1	地域創造課 P13 235 事業
2	森林（もり）の マッチング コーディネーター	・ 企業や自治体等に活動の場として提供可能な森林の整理（カタログ化） ・ 企業や自治体等からの問合せ対応 ・ 企業や自治体等への提案（営業活動） ・ マッチング後の取組、支援（森林整備やイベント開催の調整等） など	1	50 年の森林 推進課 P58 2311 事業
3	農家民泊 プランナー	・ 受入農家として新たに事業を始める人の掘り起こし、開業支援 ・ 伊那市観光協会と協働し、体験型教育旅行事業の P R や受入れ ・ 伊那市民泊協議会の受入農家同士の交流を図るためのサポート ・ 一般利用者向けの農家民泊個人利用プランの企画、実施や農業体験プランの企画等 など	1	観光課 P66 2443 事業
4	伊那谷 F C 魅力発信 コーディネーター	・ ロケ地の誘致、ロケ受入れに関する業務 ・ フィルム制作会社等との下見、打合せ、ロケ現場の立会い ・ ロケーションデータの収集、整理、活用 ・ エキストラや撮影支援スタッフの登録、管理 ・ 市職員や関係者、関係団体、宿泊施設等との連絡調整 ・ ロケ地マップ等のプロモーションツール作成 ・ プロモーションツールを活用した魅力発信イベントの実施 ・ シティプロモーション事業 など	1	観光課 P66 2443 事業
5	高遠 エコツーリズム コンダクター	・ 体験型観光コンテンツの開発とツアー企画の試行 ・ 観光情報の発信強化 ・ 空き店舗を活用した定期的なマルシェ等の開催 ・ 関係団体と連携した観光イベントの実施 ・ 旧中村家住宅の利活用の検討 など	1	高遠 商工観光課 P66 2443 事業

6	子どもの学び応援 ～ I T インフラ 整備～	・小中学校の通信環境改善や I C T 機器等のさらなる活用のための学校現場と保守業者との連携調整 ・学校関連の情報ネットワーク機器の運用 ・教職員の働き方改革に向けた校務 D X の推進 など	1	学校教育課 (教育環境整備課) P83 5224 事業
7	子どもの学び応援 ～情報 リテラシー～	・学校や関係者と連携した「探究的な学び」の推進 ・「先進的な学び」としてプログラミング教育等、情報スキルを身に着けるための人材教育実施の推進 ・地域の伝統文化等を教材として利用する取組の推進 ・児童や生徒が地域に根差した教育を受けるための取組の推進 ・小中学校における I C T ・ I o T 活用教育の支援、研修実施 ・教育のための I C T 機器・サービス活用の推進 ・教員、児童や生徒への I T 技術の習得サポート など	1	学校教育課 (教育環境整備課) P83 5224 事業
8	スポーツ 文化芸術振興 コーディネーター	・指導者人材バンクの充実 ・中学校部活動の受入可能な地域クラブの設立・運営支援 ・人と地域をつなげる相談・コーディネート業務 ・伊那市総合型地域スポーツクラブと連携した取組 ・同スポーツクラブのマネジメントのサポート など	1	学校教育課 P83 5222 事業
9	森の学び推進 コーディネーター	・森を活用した学び実践プログラムの策定 ・森を活用した学びによる多世代の交流や生涯学習の推進 ・森で活動する人や団体をつなぐ仕組みづくり など	1	生涯学習課 P86 5401 事業

別紙 5

「令和 7 年度 新規集落支援員事業一覧表」

集落支援員制度とは、住民と行政との協働による、地域の実情や時代に対応した集落の維持及び活性化策を推進するため、集落支援員を配置し地域課題の解決を目指す制度です。

令和 7 年度、伊那市では以下の業務において新たに「集落支援員」を配置し、そのために必要な予算を計上しています。

No.	事業名	主な業務内容（全て新規事業）	人数	担当課名 該当ページ 事業コード
1	自治会 コーディネーター	・自治会組織における課題等の洗い出しによる持続可能な自治会運営 ・自治会役員の統合又は廃止の検討 ・転入者や未入区者への親切で丁寧な説明を行うことによる加入率の増加 など	1	地域創造課 P12 225 事業
2	デジタル シティズンシップ 教育	・教職員、生徒のリテラシー向上（出前講座） ・保護者、地域全体のリテラシー向上（講演等） ・伊那市オリジナル教材の資産化（動画教材等） など	1	学校教育課 （教育環境整備課） P83 5224 事業

別紙6 「令和7年度から開始するリース事業一覧表」

7年度予算50万円以上、又は期間総額300万円以上の事業

(単位：千円)

No.	事業 コード	事業名	リース 期間	7年度 予算	期間 総額	担当課
1	351	情報システム端末リース	5年	2,761	27,605	情報政策 推進課
2	351	シンククライアントシステムサーバOS更新リース	5年	18,810	188,100	情報政策 推進課
3	351	L3スイッチリース	5年	6,633	39,798	情報政策 推進課
4	415	家屋評価システムリース	5年	994	9,940	税務課
5	1332	LED照明リース（富県保育園、長谷保育園）	10年	299	5,980	子育て 支援課
6	1641	LED照明リース（伊那保健センター）	10年	314	6,283	健康推進課
7	3211	定置式凍結防止剤散布機リース	5年	3,600	18,000	建設課
8	5102	LED照明リース（伊那小、伊那東小、富県小、美篤小、西箕輪小）	10年	3,740	89,740	学校教育課
9	5124	校務系端末更新リース（小学校）	5年	30,194	301,938	学校教育課
10	5124	タブレット端末リース（小学校）	5年	5,365	107,300	学校教育課
11	5202	LED照明リース（伊那中、東部中）	10年	1,603	38,460	学校教育課
12	5224	校務系端末更新リース（中学校）	5年	16,259	162,582	学校教育課
13	5224	タブレット端末リース（中学校）	5年	2,889	57,776	学校教育課
		合 計		93,461	1,053,502	